

プラザ防災だよりは管理事務所で配布しています。ぜひご活用ください。

プラザ防災だより 12月号

2025年(令和7年)11月30日 No. 41

発行: ポートピアプラザ管理組合 消防・防犯担当

編集: 防災対策委員会

●防災ひとくちメモの解説

災害発生時の停電により、テレビやインターネットが使えなくなる可能性があります。

非常時の情報収集手段として、予備の電池と共に携帯ラジオを用意しておきましょう。

4 災害発生時の注意事項

[1]テレビ・ラジオ等の情報

*地震発生・台風接近・大雨が予測される際は、こまめにテレビ・ラジオ等の情報をチェックして災害に備えましょう。

[2]避難の要領

*地震や大津波警報などが解除されるまでの間は、たとえライフラインが途絶しても、建物内退避を継続してください。

*地震や津波の影響がなくなり、避難所へ移動する場合は所持品をまとめて、できるだけ家族や近所の人と二人以上で避難所に徒歩で向かってください。

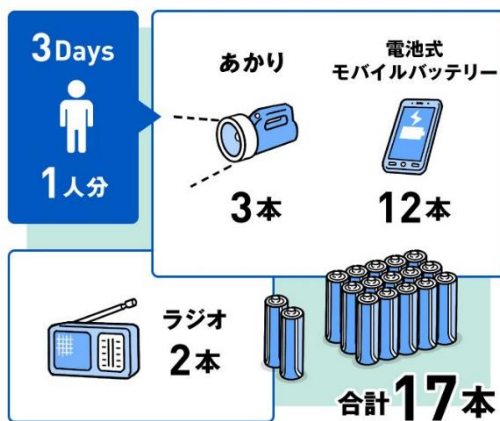
*所持品は、懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話、雨具、防寒具、食料、水、ちり紙、着替え、医薬品などです。

*神戸市、港島地区防災対策委員会では建物に被害が無ければ原則自宅避難となっております。(神戸市くらしの防災ガイドにも記載)

「防災のしおり 13p」(ポートピアプラザガイドブック)

●避難時には何本くらい電池が必要?

1人×3日分の備蓄目安(単3形乾電池)



乾電池を製造する Panasonic によると、**乾電池は 3 日分～1 週間分を目安**に備えておくのが良いとのこと。

明かりとモバイルバッテリーは 1 人 1 台、ラジオは家族で 1 台用意しておくのが良いでしょう。

災害時、停電や避難に備える「乾電池」必要な本数・使用推奨期限は? ([ウエザーニュース](#))



●11月の地震発生状況

国土交通省 気象庁ホームページから引用

25日 熊本県阿蘇地方 震度5強



●プラザ防災対策委員会ホームページ

<https://bousai-kpp.net>



お問い合わせ・ご感想は管理事務所で受け付けます。